



# 味間小だより

丹波篠山市立味間小学校

令和5年3月23日発行



## 夢や目標を持って、楽しく学び続けよう!

### ～卒業おめでとうございます～



6年生が卒業の日を迎えました。卒業は人生の1つの節目です。特に6年間の小学校生活は心も体もそして考え方、生き方までも大きく変化し成長されたことと思います。節目は人を成長に導きます。また新たなステージでそれぞれの個性や能力を発揮してほしいと思います。

さて、この3年間はコロナ禍での学校生活となりました。緊急事態宣言が度々発出され、学校生活にも制限がありました。感染拡大防止のための手洗いやマスクの着用を励行しながらの生活となりました。「自然学校や修学旅行はできるのだろうか」「運動会は」などと不安があったのではないのでしょうか。しかし、特に6年生のみんなの「今できることをみんなの力で精一杯行おう」という前向きな姿勢が、学習や学校行事を一步一步進めていく原動力になりました。

学習においては、一日一日の学びを大切に、課題に対して積極的に考えを出し合い、対話を通して新たな学びを生み出しました。新たな知識を獲得するだけでなく、「ほんとうにそうだろうか」と検証する意識を常に持ち学習をすすめました。この対話を通じた学び方は将来にわたって生きていくものと思います。学校行事においては、「限られた条件のなかで自分たちにできることはなんだろう」と前向きに考え、運動会では、学年毎の表現の中で、応援合戦やリレーに工夫を凝らして自分自身を表現しました。また実施に向けての準備や当日の各係の運営など役割にもすすんで取り組みました。修学旅行においては、実施できた喜びを全身で感じながら、平和学習にしっかり取り組みました。学習するときは主体的に真剣に、楽しむときは思いっきりというメリハリのついた有意義な修学旅行になりました。また音楽発表会においては、普段の音楽学習の成果を十分に発揮し、美しい歌声とそれぞれの楽器の音色を生かした演奏を披露しました。

変化の激しいこれからの社会においては、一人一人が予測のできない変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、人と協力しながらよりよい社会を築いていくことが大切です。そのために自分の将来の姿を描きながら主体的、対話的に学んでいくことが必要です。「味間っ子」はそれができる資質と能力を持っています。将来に向かって夢や目標を持ち、学び続けてほしいと思います。保護者や地域の皆様には、「ふるさと味間」を愛し学び続ける「味間っ子」を今後ともサポートしていただきますようお願いいたします。

## 4月の主な行事

- |        |                           |
|--------|---------------------------|
| 7日(金)  | 1学期始業式                    |
| 10日(月) | 入学式                       |
| 12日(水) | 給食開始(2~6年)、PTA役員会         |
| 13日(木) | 給食開始(1年)<br>PTA学級委員選出事前協議 |
| 17日(月) | 校外児童会                     |
| 18日(火) | 全国学力・学習状況調査               |
| 19日(水) | PTA学級委員選出会                |
| 21日(金) | 避難訓練、委員会活動                |
| 24日(月) | 個人懇談(希望制)(26日まで)          |
| 26日(水) | PTA委員会                    |